

2. 会議及び各種委員会等活動

(1) 公立大学協会図書館協議会平成14年度役員会(東京都立大学)

第1回(拡大)役員会

期 日 平成14年5月30日(木)

場 所 アジュール竹芝

出席者 21大学35名

- 議 題
- 1 第34回(平成14年度)総会の運営について
 - 2 第34回(平成14年度)総会協議事項について
 - 3 その他

第2回(拡大)役員会

期 日 平成14年11月22日(金)

場 所 東京都立大学

出席者 14大学21名

議 題 【報告事項・確認事項】

- 1 平成14年度事業報告(総会以降)
- 2 相互協力委員会報告
- 3 HP委員会活動報告
- 4 地区活動報告
- 5 関係委員会等報告

【協議事項】

- 1 平成15年度総会等日程(案)について
- 2 公立大学図書館職員研修会について
- 3 平成15年度以降の役員について
- 4 平成15年度の関係委員会等派遣委員について
- 1 公立大学協会との関係について
- 2 総会のあり方について
- 3 国家予算に対する要望について
- 4 平成16年度文部科学省主催大学図書館職員研修受講の推薦について
- 5 公立大学図書館に関する調査について

(2) 平成14年度相互協力委員会(大阪市立大学)

テ ー マ 「電子ジャーナル購入のための図書館コンソーシアムの実現に向けて」

委員名 委員長 吉井 良邦 (大阪市立大学学術情報総合センター)

委 員 中山 純一 (札幌医科大学附属図書館)

” 篠塚 富士男 (茨城県立医療大学附属図書館)

” 荒井 稔 (横浜市立大学学術情報センター)

” 石井 敬三 (大阪府立大学総合情報センター)

ホ ー ー ル 静岡県立大学附属図書館

内 容

- ・ アンケート調査の実施

公立大学としてのコンソーシアムの実現に向けてのアンケートを実施。その結果をまとめ、公立大学協会図書館協議会のホームページで公開予定。

・ コンソーシアム設立に向けての基礎づくり

公立大学として、コンソーシアムを構築していくうえでの経験を積むため、2～3の業者と交渉を行い、その結果公立大学向けのコンソーシアムの提案をうけた。

(Springer Verlag 社、J. Wiley 社)

しかし、コンソーシアムを構築するだけの大学数の確保が委員会として出来なかったことや時期的に遅かったことなどもあり、12月末時点では、公立大学としてのコンソーシアム構築までには至らなかった。ただし、3月末まで、Springer Verlag 社とは、交渉を続ける予定。

同様に、コンソーシアム構築に向けて、静岡県立大学附属図書館でも独自に交渉した。

(Blackwell 社、ACS)

(3) 平成14年度 HP 委員会 (名古屋市立大学)

| | |
|-------|--------------------------|
| 委員長 | 名古屋市立大学 |
| 委員 | 横浜市立大学 |
| 〃 | 大阪府立大学 |
| 〃 | 大阪市立大学(HP コンテンツ管理・更新担当館) |
| オブザーバ | 東京都立大学(サーバ・システム管理者) |

内 容

- ・ 委員館の協議連絡は電子メールで行い、14年度総会で「準備中」であったコンテンツを整備した。
- ・ 概ねコンテンツが出来上がり次第、国立情報学研究所(NII)の「学協会情報発信サービス」の利用申請を行い、同所のサーバー上に正式に HP を立ち上げた。
- ・ 今後、「お知らせ」などに追加する記事の内容や新規項目の追加などは、サーバーシステム管理者(会長館)の承認のもとに当委員会の判断で作成していくこととした。
- ・ 内容更新のための記事の提供は、いずれの委員館においても受け付けることとした。

(4) 専門委員会 (東京都立大学)

国公立大学図書館協力委員会からの要請が特になく、平成14年度は開催していない。

(5) 国公立大学図書館協力委員会 (横浜市立大学)

委員長館

ア 早稲田大学 (平成13年8月1日～平成14年7月31日)

イ 横浜市立大学 (平成14年8月1日～平成15年7月31日)

委員館 (* 常任幹事館)

ア 国立大学 * 東京大学、* 千葉大学、名古屋大学、京都大学

イ 公立大学 * 横浜市立大学、奈良県立医科大学、大阪市立大学

ウ 私立大学 * 慶應義塾大学、* 早稲田大学、中京大学、文教大学、明治大学、岡山理科大学

委員会

ア 第 52 回 平成 14 年 7 月 5 日(金) 中京大学

議事(主なもの)

1. 国公立大学図書館協力委員会へ協議会からの当委員会選出委員 1 校増の要望について 承認。 大阪市立大学が新委員
2. グローバル ILL/DD 参加館の拡大について

イ 第 53 回 平成 14 年 10 月 18 日(金) 早稲田大学

議事(主なもの)

1. 報告事項

- ・ 委員長館会務報告(早稲田大学から横浜市立大学へ 8 月 29 日に実施)

2. 協議事項

- ・ 平成 13 年度決算案(監査結果: 監事館・東京大学附属図書館、横浜国立大学附属図書館)を早稲田大学から説明、東京大学から監査報告がなされ、および 14 年度予算案が横浜市立大学から提案され共に承認された。監事館は、東京大学附属図書館、横浜国立大学附属図書館が選出された。
- ・ 著作権問題への対応については、著作権拡大 WG を暫定的に運用してきたが、今後国公私の足並みをそろえた本格的な対応が求められることから、横断的な枠組みの専門委員会である、大学図書館著作権検討委員会を正式に設置することが前回委員会で承認された。運営細則については今回承認。年内活動開始のための準備を行うこととなった。
- ・ 日本国公立大学を超えた枠組みで情報やスケールメリットを共有しながらわが国の学術情報基盤を全体として豊かにしていくために「日本国公立大学コンソーシアム連合 = JCOLC」設立について提案がなされ、常任幹事会で JCOLC 立上に向けての方法や形式について議論していくこととなった。

常任委員会

平成 13 年度第 2 回 平成 14 年 7 月 5 日(金) 中京大学

議題 第 52 回国公立大学図書館協力委員会の議事について

平成 14 年度第 1 回 平成 14 年 10 月 18 日(金) 早稲田大学

議題 第 53 回国公立大学図書館協力委員会の議事について

臨時常任幹事会

平成 13 年度第 1 回 平成 14 年 3 月 15 日(金) 早稲田大学

議題 公立大学協会図書館協議会選出の委員定数について ほか

(6) 国公立大学図書館協力委員会「著作権問題 WG」(横浜市立大学)

平成 14 年 11 月 29 日発展的解消

協議会からの派遣者

古我 貞夫(埼玉県立大学)、近内 丈己(横浜市立大学)

開催経過(平成 14 年 6 月 1 日以降)

ア 著作権問題拡大 WG 会議(3 回)

イ 文化庁関係の集まり延べ「著作権分科会法制問題小委員会」(5 回)・図書館等にお

- ける著作物利用に関する検討（４回）
- ウ 著作権者側との懇談会・図書館側勉強会（９回）
- エ シンポジウム企画委員会（４回）

シンポジウム

「学術コンテンツ流通と著作権」平成 14 年 10 月 10 日 慶応義塾大学 214 名出席
 コイン式コピー機アンケート調査（14 年 4 月～5 月）

結果を踏まえてさらなる普及活動を行っていく（調査結果については、各幹事館を経由して各館にメール済み）。

今後の課題

「大学図書館における著作権 Q&A」の更新と著作権管理団体との許諾契約に関する調査検討に取り組んでいく。

（ 7 ） 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館著作権検討委員会」（横浜市立大学）

- | | | | |
|-----|----|-----------------|---------------|
| 委員名 | 顧問 | 土屋 俊（千葉大学文学部教授） | |
| | 主査 | 中元 誠（早稲田大学） | |
| | 委員 | 森 生也（東京大学） | 酒井 清彦（埼玉大学） |
| | | 近内 丈己（横浜市立大学） | 加藤 好郎（慶應義塾大学） |

委員会

第 1 回 平成 14 年 11 月 29 日（金） 東京大学

- 議題
- 1 主査の選出
 - 2 委員会の構成等について
 - 3 日本複写権センターとの協議の実施について
 - 4 著作権分科会法制問題小委員会等への対応について
 - 5 その他

その他

大学図書館著作権検討委員会 WG を 11 月 29 日に発足し、部員には、原則従前の著作権問題 WG メンバーが引き継ぐこととなった。

公立大学からの部員 古我 貞夫（埼玉県立大学） 近内 丈己（横浜市立大学）

（ 8 ） 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会（横浜市立大学）

- | | | | |
|-----|----|------------------|---------------|
| 委員名 | 主査 | 星野 雅英（東京大学） | |
| | 委員 | 京藤 貫（千葉大学） | 伊藤 則男（筑波大学） |
| | | 大浪 美雪（東京大学） | 倉林 邦男（前橋工科大学） |
| | | 近内 丈己（横浜市立大学） | 渡邊 英二（中京大学） |
| | | 澤見 照美（岡山理科大学） | 長谷川美樹（文教大学） |
| | | 廣瀬 禎恒（学術文献普及会理事） | |

発行 国公立大学図書館協力委員会

編集委員会

- | | | | |
|---|---------|----------|--------------|
| ア | 平成 14 年 | 5 月 9 日 | （ 23 巻 1 号 ） |
| イ | 平成 14 年 | 7 月 2 日 | （ 23 巻 2 号 ） |
| ウ | 平成 14 年 | 8 月 26 日 | （ 23 巻 3 号 ） |

工 平成14年10月28日 (23巻4号)

才 平成14年12月16日 (23巻5号)

力 平成15年 2月17日 (23巻6号)

(9) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会(茨城県立医療大学)

委員名(平成15年1月現在)

主査 笹川 郁夫(東京工業大学)

委員 平岡 博(筑波大学) 加藤 晃一(千葉大学)

森 生也(東京大学) 金子 俊明(一橋大学)

杉山 宗武(東京工業大学) 内島 秀樹(東京外国語大学)

篠塚富士男(茨城県立医療大学) 森 正博(名古屋市立大学)

平尾 行蔵(慶應義塾大学) 母良田 功(昭和薬科大学)

中村 正也(明治大学) 金子 昌嗣(早稲田大学)

田中 康雄(立命館大学) 藤岡 昭治(京都精華大学)

Sharon H. Domier(マサチューセッツ大学)

発行 「大学図書館研究」学術文献普及会

編集委員会

ア 平成14年 7月 1日(月) 東京工業大学 第65号

イ 平成14年11月11日(月) 東京工業大学 第66号

ウ 平成15年 3月10日(月) 東京工業大学 第67号

(10) 日本図書館協会理事会(東京都立大学)

期日 平成14年5月23日(木)

会場 日本図書館協会会館

議事 ・2001年度経過報告、決算報告、監査報告

・2002年度事業計画、財政健全化計画、地方組織、新規事業等

(11) 日本図書館協会評議員会(横浜市立大学)

期日 平成14年5月23日(木)

会場 日本図書館協会会館

議事 2001年度事業報告、会計決算、関東の報告・承認等

(12) 日本図書館協会大学図書館部会(横浜市立大学)

委員 部会長 長谷川 端(中京大学)

施設会員委員 細戸 康治(岐阜大学) 気谷 誠(三重大学)

八木 登(高崎経済大学) 近内 丈己(横浜市立大学)

鈴木 正紀(文教大学) 川口 隆(松山大学)

田谷 郁(中京大学)

個人会員委員 藤勝 周次(中央大学) 北 克一(大阪市立大学)

亀田 俊一(和光大学)

部会総会及び委員会

ア 平成14年度部会総会 平成14年5月24日(金) 日本図書館協会

議事・報告事項

- 1 平成 14 年度部会委員・幹事の紹介
- 2 第 19 回大学図書館研究集会について
- 3 その他

協議事項

- 1 平成 13 年度大学図書館部会事業報告について
- 2 平成 13 年度大学図書館部会会計報告
- 3 平成 13 年度大学図書館部会会計監査報告について
- 4 平成 14 年度大学図書館部会事業計画（案）について
- 5 平成 14 年度大学図書館部会予算（案）について
- 6 その他

イ 部会委員会

（ア）第 1 回 平成 14 年 5 月 17 日（金） 中京大学

- 議題
- 1 平成 13 年度大学図書館部会事業報告（案）について
 - 2 平成 13 年度大学図書館部会会計報告（案）・会計監査報告について
 - 3 平成 14 年度大学図書館部会事業計画（案）について
 - 4 平成 14 年度大学図書館部会予算（案）について
 - 5 平成 14 年度大学図書館部会総会について
 - 6 会計監査委員の選出について
 - 7 その他

（イ）第 2 回 平成 14 年 11 月 15 日（金） 中京大学

- 議題
- 1 第 19 回大学図書館研究集会企画委員会設置（案）について
 - 2 大学図書館部会委員（個人会員）の選出について
 - 3 その他

ウ 第 19 回大学図書館研究集会企画委員会

（ア）第 1 回 平成 14 年 11 月 15 日（金） 中京大学

- 議題
- 1 研究集会の企画について
 - 2 次回企画委員会について
 - 3 その他

（13）国立国会図書館図書館資料保存協力懇談会（群馬女子大学）

I F L A アジア大会開催に備え、本会を存続させているが、平成 14 年度内は開催されなかった。